

西岡見聞録

3月の西岡公園見どころは・・・

一年を太陽の動きに合わせて24等分する『二十四節気（にじゅうしせっき）』では、3月5日は『啓蟄（けいちつ）』です。啓蟄とは虫が冬眠から目覚め活動を始める頃。まだ雪の残る3月の西岡公園でも、暖かい日には、樹皮の隙間などで越冬していたクジャクチョウやオツネトンボが姿を見せるかもしれません。3月17日は『彼岸（ひがん）』です。暑さ寒さも彼岸までと言われていますが、札幌はまだまだ寒いですね。3月20日『春分（しゅんぶん）』にようやく昼と夜の長さが同じになりますよ。春が遅い北国でも園内に春の気配が立ち込めます。耳を澄ませると、野鳥たちのさえずりが聞かれます。湿原の雪の下では、「ちょろちょろ」「ザーザー」と雪どけ水が流れる音も聞こえますよ。耳からも春の訪れを感じ取れますね。池の氷が融けて水面が現れると水鳥たちがすぐにやって来ます。マガモ、コガモ、キンクロハジロ、カワアイサ、オシドリなどが水面で泳ぐ姿が楽しみです。日当りの良い場所ではフキノトウやナニワズ、フクジュソウが咲き始め、水辺の好きな樹木「ケヤマハンノキ」も開花して、長い穂のような雄花から花粉を飛ばします。

皆さまのお越しをお待ちしております。長靴などの装備と温かい服装で散策をお楽しみください。

【西岡公園自然調査報告展】

～子どもたちの調査隊ヤンマ団 & さかな組の活動記録～

- 開催日：3月3日（日）から3月17日（日）
 - 場 所：円山動物園・動物科学館（中央区宮ヶ丘3番地1）
 - 時 間：9時30分から16時30分
（入園は30分前までにお願いします。）
 - 入園料：所定の金額がかかります。
 - 休園日：3月13日（水曜日）
- 西岡公園のトンボの調査隊「ヤンマ団」と水辺の生きもの調査隊「さかな組」の子ども達が一年間の活動をまとめた報告展を行います。
子ども達の調査の成果をご覧ください。幸いです。

【西岡公園で3月に見られる野鳥たち】

- | | |
|---------|----------|
| ・ヤマガラ | ・キクイタダキ |
| ・ヒガラ | ・シマエナガ |
| ・シジュウカラ | ・ミソサザイ |
| ・ゴジュウカラ | ・キバシリ |
| ・ハシブトガラ | ・ツグミ |
| ・オオアカゲラ | ・マガモ |
| ・アカゲラ | ・コガモ |
| ・コゲラ | ・キンクロハジロ |
| ・クマゲラ | ・カワアイサ |
| ・ヤマゲラ | ・ツグミ |
| ・ヒヨドリ | ・オシドリ |
| ・カワラヒワ | ・オジロワシ |
| ・ミヤマカケス | ・ハイタカ |
| ・シメ | ・ノスリ |

管理事務所からのお知らせ

【休館日について】西岡公園管理事務所は12月から3月まで毎週火曜日水曜日が休館日になります。
（4月から11月までは毎週火曜日が休館日になります。）